

広報

No. 241



平成5年7月15日

発行・編集 国見町総務課

消防団定期点検挙行される	2
河川クリーンアップ作戦	3
国見町の重点事業	4
こんにちは税務の窓口です	5
マイケル・ウォーカー先生からのメッセージ	6
ふるさとの文化財	7
おしらせ	8~9
公民館だより	10~11
わだい	12



青空のもと 無火災願う

'93
7月

消防団は、国民の生命、身体及び財産を火災から保護するばかりでなく、水害時には水防団としても活躍します。

災害の防除と災害による被害を軽減するため、消防団員のみなさんは、様々な活動や訓練を行っています。

無火災を願う熱い思いが、伝わってくるようです。
(関連記事 2頁に掲載)

～より早く より確実に～

町消防団定期点検挙行される



厳粛に行われた消防団定期点検

町消防団の定期点検が、六月十三日、藤田商店街及び藤田小学校校庭で行われました。

午前九時、十四台の消防自動車に分乗した町長、団長、副団長、来賓の県北行政事務所長、町議会議員、婦人防火クラブ会長らが、藤田商店街に整列した団員を車上より観望しました。

観閲後、団員のみなさんは、ラッパ隊を先頭に藤田小学校まで、堂々と行進を行いました。

藤田小学校校庭に整列した団員を前に、佐藤忠美消防団長が訓示を行った後、消防功労者の表彰及び表彰披露、消防活動協力者への感謝状の贈呈が行われました。

受賞者を代表して、班長の

佐藤操一さん（小坂字北畠十七一三）が、「今後も消防団員としての使命と表彰の栄を肝に命じ、なお一層任務の遂行にまい進する覚悟です」と謝辞を述べました。

この後、通常点検、ポンプ操法、分列行進がきびきびと行われ、富永武夫国見町長が、「知識と技術の向上を図り、地域住民の信頼と期待に応えられるよう切望します」と講評を述べ、来賓の坂本正純県北行政事務所長らが祝辞を述べました。

表彰及び表彰伝達されたみなさん
(敬称略)

■福島県知事表彰

○精勤章
近野富多

○永年勤続章
星野 巖 菊池勝雄

○優良青年消防団員章
渡辺一郎 桜沢庄太郎

○退職消防団長感謝状
阿部恒夫

■日本消防協会会長表彰
○功績章
須田寛一

○精進章
齋藤修一

■県消防協会会長表彰

- 功績章 須田寛一 鈴木正夫
- 精勤章 朽木勝之 穴戸伊勢雄
- 国井好之 後藤与志男
- 吉川清一 黒田勝夫
- 徳江博典 佐藤二三夫
- 穴戸昭一 東海林忠雄
- 佐藤幸治 八島富一
- 松浦幹男 吉田敏彦
- 阿部茂男 佐久間利春
- 佐藤幸雄
- 退職団員感謝状
菊地昭平 村上 一
佐藤洋一 鈴木 薫
菊地俊雄 長谷川敬朗
- 四十五周年特別表彰
須田寛一 鈴木正夫
高橋忠一 吉田喜八郎
- 伊達支部長表彰
○功績章 佐藤且雄 高橋忠一
○精勤章 小島重一 佐久間友一
松浦 稔 村上清正
野村安夫 佐藤金兵衛
寺島孝一 小林憲一
- 親子等消防表彰
近野富多 近野富次
- 退職団長感謝状
阿部恒夫
- 町長・団長連名感謝状
阿部恒夫 安孫子正
- 永年勤続退職団員感謝状
阿部恒夫 安孫子正



富永町長、佐藤団長より感謝状が手渡される

- 佐藤邦治 吉田喜八郎
- 齋藤 正 村孝明
- 阿部茂男 志村一郎
- 佐藤隆造 菊池勝雄
- 国井好之 佐藤若男
- 吉田洋一 佐久間利春
- 佐久間朝男 野村峯夫
- 佐藤幸雄
- 一般人感謝状(土地提供)
佐藤武治 高橋 昇
佐藤市郎
- 国見町消防団長表彰
○優良団員表彰
本田善市 佐藤操一
佐藤勝雄 赤坂正勝
齋藤政利 秦 富夫
羽根善隆 高橋信一
穴戸勝憲 松浦弘男
渋谷 薫
- 一般人表彰(火災通報)
高橋隆二

美しい川をとりもどそう 河川クリーン・アップ作戦



早朝から滝川のゴミを捨うみなさん

平成五年度の河川クリーン・アップ作戦が、七月四日早朝から、町内を流れる滝川、普蔵川、牛沢川をはじめ、各河川とその支流を対象に実施されました。

河川クリーン・アップ作戦は、町内の河川敷等に投棄された空カン、廃ビニール、廃プラスチック、紙屑、廃材等のゴミ(粗大ゴミを含む)の回収、流木の除去、堤防等の雑木、雑草の刈払い等を行うものです。



青丈を超える雑木の伐採も行われました

一年間で、背丈をはるかに超えるまでに成長する雑木が繁茂する河川では、なたを手で町内会のみなさんが、汗まみれで伐採に取り組んでおりました。

また、道路の雑草の刈り払いを行う町内会もありました。クリーン・アップ作戦に参加してくださったみなさん、早朝より、本当にご苦労様でした。

一人700gの思いやり

燃えるゴミと燃えないゴミとに分けられて回収されたゴミは、町内会ごとに定められた収集場所を集められ、町内土木建設業者、十四社のみなさんのご協力により、処理

場まで運搬されました。この日集められたゴミは、全部で八・四ト、トラックで二十五台分でした。このゴミの量を単純に町民一万二千人で割ると、一人七百gになります。

町内一円の美化を

県北中学校でも

クリーン・アップ



国見インター付近のゴミを捨う中学生

県北中学校(齋藤一哉校長)では、六月十六日、全生徒五百四十七名が参加して、町内



公園のトイレも美しくなりました

一円の美化作業を実施しました。

美化作業は、十年ほど前から、生徒会の行事として行われており、LETT、S PICK UPを合言葉に実施されました。

県北中学校の玄関前で、開会式を行った後、十三班に編成された生徒のみなさんは、それぞれの分組場所へ駆け付け、町内一円の道路や公園等のゴミ拾い、カーブミラーの清掃等を行いました。

又、J R 藤田、貝田駅待合室のガラスふきやトイレの清掃も行いました。

集められたゴミは、ライオンズクラブのみなさんが、トラック四台を使用して、処理場まで運搬しました。

平成五年度

国見町の重点事業

④

今回第四回目は、平成五、六年度の継続事業で滝山地区に建設を予定しております。公営住宅建設事業についてご紹介いたします。



建替される滝山住宅

滝山住宅を建替

本町の町営住宅の約七割は耐用年数を経過し、それらの住宅は、建替の時期を迎えております。

このため、住宅の老朽化の程度、その他の諸条件を考慮し、滝山住宅を建替することになりました。

今回の町営住宅建設は、中

層耐火構造（鉄筋コンクリート三階建）の十二戸が入居できる住宅で、平成四年度に建設した滝山第三団地と同規模の住宅です。

建設の着工は九月頃、完成は平成六年九月を予定しております。

建設費とその財源

町営住宅は、公営住宅法に基づき、国の補助を受けて建設します。

今回は、平成五、六年度の二ヶ年事業で実施するものです。

建設費の総額は、二億一千六百五十万円、このうち国の補助金一億一千八百六十五万円、地方債四千四百五十万円、一般財源五千三百三十五万円の見込みとなっております。また、地方債の償還には、家賃収入が充てられます。（別表のとおり）

公営住宅建設事業建設費と財源

(建設費)

1. 建設工事費
1億9,510万円
2. 住宅取壊し及び敷地造成費
728万円
3. 調査、設計監理費等
1,412万円

2億1,650万円

(財源)

1. 国からの補助金
1億1,865万円
2. 地方債(借入金)
4,450万円
3. 純一般財源
5,335万円



平成4年度に建設された滝山第3団地 (奥の建物)

町営(公営)住宅とは

町営住宅は、町が公営住宅法により、国の補助を受けて建設するものですが、健康で文化的な生活を営むため、住宅に困窮する低額所得者に対してより低額な家賃で住民に賃貸することにより、町民生活の安定と社会福祉の増進に寄与することを目的としております。

町営住宅には、第一種町営住宅と第二種町営住宅があり、これら町営住宅に対する国の援助は、第一種は、標準工事費の二分の一の補助、第二種町営住宅は、標準工事費の三分の二の補助となっております。

なお、本町の町営住宅のうち第一種住宅は、平成四年度に建設された滝山第三団地十二戸のほか、滝山第二団地四戸、南古館団地十一戸、沢田団地九戸、合計三十六戸となっております。これら以外はすべて第二種住宅で今回建設する滝山住宅の建替は、第二種住宅となっております。

○次号では、水資源対策事業として、平成五、六年度の継

続事業でを行う、源宗山配水池建設事業についてお知らせする予定です。

人事

監査委員に高橋永治さん再任
国見町監査委員の高橋永治さん(山崎字下川前十七)の再任について、六月の定例議会で同意を得、六月二十二日、町長室において辞令が交付されました。



高橋永治さんに町長より辞令が交付される

山田久さん退職

国見町職員の子山田久さん(藤田字日渡三、三十三)が、六月三十日付で退職いたしました。

こんにちは

税務の窓口です



窓口の職員がていねいに応対します

社会にいきる税

国や地方公共団体は、私たち国民が豊かで安定した暮らしができるように、いろいろな活動を行っています。

例えば、社会福祉の充実、住宅や道路の整備、教育や科学の振興など、その活動は幅広い分野にわたっています。

税金は、このように国や地方公共団体が活動するための大切な財源となるものであり、共同社会を維持するためのい

わば会費であるといえます。そのため、私たちは税金を納めるだけでなく、税金の使いみちについても十分知る必要があります。

町民税・固定資産税などの証明書の交付は 税務課で行います

役場庁舎の正面玄関を入って左手奥に、税務課徴収係があります。

窓口では、町民税、固定資産税関係などの各種証明や軽自動車等の標識の交付を行うほか、公図等の閲覧ができます。証明書、標識の交付を受けようとするときや閲覧しようとするときは、窓口に黄色い申請書を備えておきますので、必要事項を記入して申請していただきます。

申請書の記入の仕方などがわからない時は、お気軽に係員におたずねください。所定の要件を満たせば、郵便申請も受け付けます。

区 分	種 類	申請等できる方	手 数 料	持 参 する も の 等
町民税関係	所得証明	本人(法人代表者) または同居の家族	300円 (単価 1件)	<ul style="list-style-type: none"> 同居の家族の場合認印 本人または同居の家族以外の方が申請するときは本人が書き、実印を押した委任状が必要です。
	納税証明			
	課税証明			
	非課税証明			
	扶養証明			
	営業証明			
固定資産税関係	所在証明	限定していません	300円 (公図のコピー 1枚30円)	<ul style="list-style-type: none"> 原動機付自転車とは、 一種 50cc未満 二種 50cc~125cc未満
	資産証明	本人(法人代表者)		
	評価証明	または同居の家族		
	公課証明	登記申請者		
	評価額通知書	限定していません		
	不動産所有証明	本人(法人代表者) または同居の家族		
軽自動車関係	納税証明	限定していません	無	<ul style="list-style-type: none"> 軽自動車税の納税証明書を車検の時に用いる場合は、車検証を持参してください。
	標識交付			
	廃車、標識紛失届			
	車体変更、名義変更届			
そ の 他	住宅家屋証明	登記申請者	950円	

◎国見町では、みなさんに便利で確実な口座振替による町税等の納付をおすすめしています。ぜひご利用ください。

一年間本当にご苦労様でした。

昨年8月から、国見・桑折両町で英語指導にあたってこられたマイケル・ウォーカー先生が7月にイギリスに帰国することになりました。帰国するに際し、メッセージを寄せてくださいましたので紹介します。

My Year in Kunimi-machi

I have been in Kunimi-machi and Japan for 11 months and soon I will go back to the U.K. My impressions of Japan have changed a lot since I arrived here.

[My appearance has changed too!!]

I now have a very positive view of Japan; I like it and Japanese people very much.

The reason for this is that everybody has been very kind to me especially the people in Kunimi-machi; who have always been very nice to me and tried to make my stay here very enjoyable. Special thanks to the Mayor; Kenpoku-chu-gakko teachers and students and all the Kunimi people and everybody at the Post-Office; Bank and Co-op who always helped me understand when I could not speak or I read Japanese.

I wish I could have stayed longer in Kunimi-machi but unfortunately I couldn't. I hope someday I will comeback and see all the new friends I have made here.

I feel sad to be leaving Japan but happy at the great experience I have had here.

どうも ありがとうございます。



マイケル・ウォーカーさん

国見町での私の一年

私は、国見町および日本に11ヶ月滞在してきました。まもなく私はイギリスへ帰ります。

私がここへ来てから日本に対する印象はとて変わりました。

[私の外見も変わりましたが。]

私は現在とても肯定的に日本を見ています。日本人々をとて好きになりました。なぜなら、どの人も私に対して親切にしてくれたからです。特に国見町の人達は親切でいつも私によくしてくださいました。

特に町長さん、県北中学校の先生方と生徒さん、郵便局、銀行、コープのみなさんにはお礼申しあげます。みなさんはいつも私が日本語が話せなかったり読めなかったりした時に、理解できるよう助けてくれました。

私はもっと長く国見町にいたいと思いますが、残念ながらできません。いつか再びここに戻ってきて、この地で出来た友人のみなさんとお会いしたいです。

私は日本を離れるのは悲しいですが、ここで素晴らしい経験ができたことを幸せに思っています。

国見町農業委員会委員

無投票当選決まる

平成五年七月十一日執行の国見町農業委員会委員一般選挙において、立候補届出締切日(七月六日)に届出のあった候補者の数が、選挙すべき委員の定数と同数の十五名となり、立候補者全員が無投票当選となりました。

■当選された国見町農業委員会委員のみなさん(敬称略)

- 高橋八千代(山崎字水門14)
- 佐藤芳一(石母田字国見山下4-3)
- 菊地光二(塚野目字沢15)
- 安積貞夫(泉田字八島23-2)
- 松田平治(貝田字山ノ神前55-1-3)
- 佐野正雄(光明寺字車12)
- 高野久吉(鳥取字鳥取10)
- 穴戸文平(森山字宮内15)
- 後藤昌伸(川内字上6)
- 松浦榮(大木字字銘13)
- 佐久間昭雄(森山下字上野13-1)
- 井砂善榮(西大枝字尾高松14)
- 徳江順吉(徳江字原34)
- 菊地平助(石母田字上原65)
- 朽木勝之(小坂字前27)

国見町農業委員会委員は、

一般選挙で選ばれた十五名と七名の町長選任委員(議会推せん五名、農業協同組合推せん一名)、農業共済組合推せん一名)による計二十二名で構成されます。

7/21 ~ 8/20
夏の交通事故防止
県民総ぐるみ運動

県民総ぐるみで交通事故防止の徹底を図ることを目的として、七月二十一日(水)から八月二十日(金)までの三十日間、夏の交通事故防止県民運動が展開されます。

- ①シートベルトの着用徹底
- ②青少年運転者の交通事故防止
- ③子供と高齢者の交通事故防止
- ④過労(いねむり)運転による交通事故防止
- ⑤夜間の交通事故防止
- ⑥違法駐車等の締め出しを運動の重点として、様々な交通事故防止活動が行われます。

「事故ゼロへ 大きな輪になれ うつくしま」

ふるさとの文化財 ⑨7

大木戸国見神社の算額

菊池利雄

東・西大窪村(現当町高城・大木戸)の鎮守である国見山彦大明神(現国見神社)の拝殿には、文久二年(一八六二)三月に同社の別当である修験良寛院秀眼に、和算の教えを受けた門弟十一人(大木戸阿部三左衛門、同文四郎、八島房次郎、貝岡田忠次郎、大木戸か高城か不明の阿部惣八郎、石母田阿部鶴治、東大枝松浦儀兵衛、高橋与惣治、酒井太兵衛、八島庄六、五十沢穴光源三郎)が、それぞれに研究した和算の問題とその解き方を記した算額を奉納している。

わが国の数学は、奈良時代の前に中国より移入された、計算器具としての算木と掛け算九九、室町時代末における算盤とその使用書等の渡来により、その下地が形成されたといわれ、戦国から江戸時代の初期にかけて、暦、築城、土木普請、検地、鉱山の開発、経済の発展などによって、計算の必要性が増大する中においてその研究が深まり、普及書『塵劫記』(一六二七)が吉田光由によって著わされて全国的に普及がみられた頃よりこの分野は、わが国独特の発達をとげ和算とよばれるようになる。

元禄期には関孝和によって、筆算による代数である点算が導入されて、和算の飛躍的な進歩が促され、その後継者である建部賢弘等の円理の研究とともに、世界の数学史上において、ニュートンやライブニッツの微積分学と発想の前後を競う高い水準に達しているといわれ、幕末期の開国後は、国防上の見地より洋学者や軍人が西洋数学を学びはじめ、明治維新後の学制においては和算は廃止されて、西洋数学が採用されるにおよんで衰微し、明治時代の中頃には

わが国の数学は、奈良時代の前に中国より移入された、計算器具としての算木と掛け算九九、室町時代末における算盤とその使用書等の渡来により、その下地が形成されたといわれ、戦国から江戸時代の初期にかけて、暦、築城、土木普請、検地、鉱山の開発、経済の発展などによって、計算の必要性が増大する中においてその研究が深まり、普及書『塵劫記』(一六二七)が吉田光由によって著わされて全国的に普及がみられた頃よりこの分野は、わが国独特の発達をとげ和算とよばれるようになる。

座絶してしまった。(「日本の数学」小倉金之助著、岩波新書) このような高い水準の学問を究めた和算家の良寛院法印秀眼が、東北の片田舎である大木戸において、弟子達の指導にあたり、一部の人々とはいへ、この地に和算が定着した要因としては、幕末期における封建制度の締めつけの緩みと、これを受け入れる旺盛な民衆の知的な好奇心、養蚕業の発達を背景とした経済的なゆとりなしには考えられないことであり、この時期隣の梁川からも優れた和算家中木温卿、秋葉利助、遠藤孝成等が輩出している。

算額は、和算家が神社仏閣に研究の成果や、その上達を祈願して奉納する絵馬を指すものであると同時に、資料それ自体が和算の重要な資料であり、国見神社の算額は、幕末期における庶民文化の成果品としても貴重な存在である。国見神社算額は、町指定文化財の候補物件であり、執筆にあたっては、調査を担当された、法井八夫先生の研究成果を引用させていただいたものです。

道路にも四季を感じるあたたかさ

道路愛護月間 7/1 ~ 8/1

道 護 の 日 8月10日

国見町の一斉美化作業日は 8月8日(日)です。ご協力お願いします。

道は、水や空気のようにあまり身近すぎて、その大切さを忘れがちです。道の将来や安全性、生活との関わり、そして魅力ある地域づくりのための道路の役割など、みんなで考えていくべき問題がたくさんあります。もう一度、道路への心遣いやマナーを考えてみましょう。(マナー)

①道路は広く、上手にノ
道路はみんなの空間です。自転車を放置したり、資材等置き場にして、通行する人がとに迷惑をかけていませんか。また、樹木の繁茂

期にある今、道路にはみ出した枝は伐採しましょう。②違法駐車は道路利用の妨げになるばかりでなく、交通事故の原因や緊急時に交通の活動の妨げともなり、とても危険です。ルールを守っていつも広々と使えるようにしましょう。(思いやり)

①花木を大切にノ
沿道に植えられた樹木や草花は、私たちの生活に潤いを与え、快適な生活空間をつくり出します。また、空き缶やタバコの吸い殻などがゴミのない道路は、人の心をさわやかにします。道路はいつもきれいにしておきたいものです。

扇風機は使用前に必ず自己点検を!!
そろそろ扇風機が活躍する季節です。安全に使うため、十分な点検を行いましょ。羽根が回転しない、回転が遅い、不規則、モーター部が熱い、こげ臭いにおいや異常な音がするなどの症状があったら要注意です。

お知らせ

ご存じですか

福島空港の利用状況

◆概ね順調な国内路線◆

早いもので、県民待望の福島空港の開港から三ヶ月が経過しました。五月三十一日現在での福島空港の利用状況については、国内定期便の総利用者数(乗降客数)が四万九千八百六十四人を数え、開港直後の状況としては概ね順調な滑り出しであると思われま

す。

路線別の平均搭乗率は
札幌線 六八・一％
名古屋線 六六・二％
大阪線 六六・五％
福岡線 四四・〇％

(いずれも五月三十一日現在)となっており、五月一日開設の福岡線がやや低い搭乗率となつているものの、各路線とも、観光、行楽シーズンに向けて利用者の増大が期待されています。

特に札幌線については、ダ

イヤ改正の効果もあって、六月に入ってからには連日のように満席が続いており、予約が困難なほど好調な利用状況となつています。

◆人気の国際チャーター便◆

地元の空港を利用して気軽に海外旅行が楽しめるものと開港前から期待の高かった国際チャーター便ですが、開港当日の三便をはじめとして、六月十五日現在で既に二十四便が運行されました。

韓国便 十三便
シンガポール便 九便
中国便 二便

(いずれも往復ベース)となつておりますが、この夏には新たなコースとして、オーストラリア便とハンガリー便も計画されています。

今後とも国際チャーター便による実績を積み重ね、早期の国際定期路線の開設が待たれるところです。

◆航空需要の拡大に向けて◆

国内定期路線の更なる充実と、空港施設の整備、拡充を図るためには、何と云っても安定的、継続的かつ高レベル

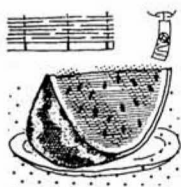
での利用実績を維持することが必要です。

航空需要の喚起・拡大策としては、福島空港利用促進協議会などが中心となつて、県内外で様々なPR事業を実施しているところですが、それだけでは決して十分とは言えない状況です。

供給が必要を喚起するといふ側面はあるにせよ、国内定期路線の増便や新規路線の開設を図るためには、当面各路線の高い利用実績を残すことが肝要です。

ビジネスや観光に、県民の一人一人が積極的に福島空港を利用することはもちろん、あらゆる機会をとらえて、広く福島空港をPRしていく必要があります。

皆様の御理解と、積極的な御協力をお願いいたします。



国見町職員採用試験案内

平成6年度の国見町職員(高校卒程度)採用試験を次により行います。

1. 試験職種・採用予定人員 一般事務(行政)・若干名
2. 受験資格

昭和47年4月2日から昭和51年4月1日までに生まれた者で、平成6年3月までに高校卒業、または卒業見込みの者。

3. 試験の日時・場所

- ・平成5年9月19日(日)
- ・福島県自治会館(県庁西隣)

4. 受験手続

- ①申込用紙は国見町役場で交付します。
- ②申込用紙に必要事項を記入し、国見町役場に提出してください。
- ③受験票を受領したときは、最近6ヶ月以内に撮影した本人の写真(上半身、脱帽、正面向き、縦6cm×横4.5cm)をはって、試験当日に必ず持参してください。

5. 受付期間

平成5年7月20日(火)～8月19日(木)午前8時半～午後5時(土曜日、日曜日を除く)郵送による申し込みは、8月16日(月)までの消印有効。

■問い合わせ 国見町役場総務課 ☎85-2111 内線121

サマージャンボ宝くじ

市町村振興宝くじ
発売のお知らせ

平成5年度の市町村振興宝くじ「サマージャンボ宝くじ」が、次のとおり発売されます。

▶当せん金額

- 1等……………6,000万円
- 1等の前後賞……………3,000万円
- ビッグレジャー賞(特別賞)……500万円

▶予約期間

7月22日(木)～8月12日(木)

▶予約申込先

- ・予約券による場合……宝くじ売場
- ・官製往復ハガキによる場合
〒100 東京中央郵便局留置
第一勧業銀行宝くじ部

▶宝くじの収益金

市町村の災害対策と明るく住みよい街づくり等に使われます。

心がけましょう

西分署だより

自然災害への備え

私達の住んでいるこの地方は、岩代の国とも呼ばれ、昔から地震、風水害等の自然災害に強いといわれており、比較的大きな被害を受けた経験の少ない地域ともいわれています。

しかし、全国各地では、自然災害をはじめ、あらゆる災害が毎年のように発生しております。

大雨による洪水、釧路の地震災害、長崎雲仙普賢岳の火砕流と土石流災害、静岡県伊豆沖の群発地震等の災害を対

岸の火事として見逃すことはできません。万一の非常時に備え、次のことを家族全員で確認しておきましょう。

一、家族の防災計画

○家族の連絡先、避難先

○家族のメモ

住所、氏名、生年月日、血液型など

○非常時携帯品

貴重品、非常食と衣類、ラジオ、懐中電灯など

二、注意すること

○車の使用は状況をよく考えて、

車での避難は、かえって混乱に巻き込まれる恐れがあります。

○電話が通じなくなる場合があります。

災害が発生すると、みんな

が一斉に電話を使用するため、回線がオーバーとなり通じなくなるので、緊急の場合以外極力電話の使用を控えましょう。

○ラジオ、テレビで情報をよく聞きましょう。

○地域の人達と助け合おう。

一人や家族だけでなく不安が生じます。地域の人達と助け合うことにより、不安も解消されます。

昔からのことわざに、「災害は忘れたころにやってくる」という言葉がありますが、これに対して私達は、「備えあれば憂いなし」ということわざで対処しましょう。

救急出場件数 二百八十二件
火災出場件数 三件
(西分署管内六月十日現在)

戸籍の窓口

(6月受付分)

出生おめでとうございます

氏名	保護者	町内会
子(も)高野	憲一	坂戸下北田内中二町
名(こ)阿部	富生	木田町
名(や)菊池	隆俊	大泉宮貝川泉第原
名(き)川上	二樹	田十
名(き)佐藤	雄秀	板橋瀧滝第滝梁宮福
名(ま)鈴木	浩一	川町島
名(さ)黒目	茂学	橋市山八八山町南市
名(ら)小西		山崎
名(た)瀬戸		大第町山鶴貝

結婚おめでとうございます

氏名	町内会
一 枝 信 郁	橋市山八八山町南市
裕 和 善	山崎
村 藤 橋 木	大第町山鶴貝
徳 久 幸	山崎
美 子 弘 子	大第町山鶴貝
美 子 美 子	山崎
美 子 司 子	大第町山鶴貝
誠 育	山崎
西 田 藤	大第町山鶴貝
小 吉 齋	山崎

おくやみ申しあげます

氏名	年齢	町内会
タ 92	北七十東北町田	
さ 72	大第町山鶴貝	
こ 84	山崎	
ハ 84	大第町山鶴貝	
ハ 80	山崎	
ネ 86	大第町山鶴貝	
ハ 79	山崎	

人口と世帯

7月1日現在(前月比)6月中のうごき

男	5,735人 (+9)	転入	27人
女	6,143人 (+7)	転出	13人
計	11,878人 (+16)	出生	9人
世帯数	3,028戸 (+7)	死亡	7人

募集します

福島県警察官

○警察官(高校卒程度)

○婦人警察官(学歴不問)

▽受験資格

昭和四十四年四月二日から昭和五十四年四月一日までに生まれた男女

▽受付期間

八月二日から八月二十四日まで

▽試験日

九月十九日(日)

■問い合わせ

・桑折警察署

☎2151

心配ごと相談日

場所：役場二階相談室(東側入口からお入り下さい)
時間：9時～12時
こまったことや、相談ごとがありましたら、お気軽にご相談下さい。秘密は絶対に守ります。

[相談員]

7月23日(金) 吉田 三夫・小西 絹子
8月5日(木) 阿部 俊恒・築瀬 貞子
8月13日は休ませていただきます。



7月 文月(ふみづき)

- 17日(土) 勤労青少年の日
- 20日(火) 海の記念日
- 21日(水) 森と湖に親しむ旬間(～31日)
- 23日(金) 大 暑
- 31日(土) 土用の丑

8月 葉月(はづき)

- 1日(日) 道路をまもる月間
- 2日(月) 食品衛生週間(～8日)
- 10日(火) 道の日
- 健康ハートの日
- 15日(日) 全国戦没者追悼式



国見町公民館
 ☎ 85-2676
 FAX 85-2707

仲間づくり教室が

開 講

平成五年度少年仲間づくり教室の開講式は六月十九日、児童五十名のほか、父兄約二十名が出席して開かれました。この教室は、小学校の高学年(四・五・六年)の児童を対象に、学校や学年の異なる集団の中で、仲間づくりに必要な基本的能力を身につけ、心身ともに健全な少年を育成することを目的に実施するものです。



少年仲間づくり教室開講式

式では、鈴木公民館長のあいさつ、来賓の各小学校の校長先生から励ましのことばがあり、続いて担当者が年間活動計画を説明しました。式のと、町民体育館でつかみ鬼ごっこやキャッチングスティックなどのゲームを楽しみました。

「子育て教室」

開 講

六月十一日、十八名の学級生が出席して本年度の「子育て教室」が開講しました。

鈴木公民館長、蓬田教育

長のあいさつで開講式を行なったあと、大枝小学校の渡辺富子校長先生の講演をお願いしました。お話をきいてから講師の先生を中心に活発な話し合いが行われました。その話し合いの中で「夫の両親とうまく付き合ってゆくには」との質問に、いろいろな話しができましたが、お互いにやさしさをもち、思いやり、気配り、相手の良いところを見

てやるなど、先生のお嫁さんとの付き合い方などから具体的にユーモアあふれるお話しがありました。この問題は個々の状況などで一概には言えない難しい問題で、今後話し合いを続けてゆくことになりました。

昨年の「子育て教室」は学級生が少なく、ボランティアの方も手持無沙汰でしたが、本年は定員いっぱい二十名が参加され、幼児も二十四名ほどで大へんにぎやかです。ボランティアの方も十二人と

少なくなり、実際に出られる方は二三人ということもあって手不足となり、大へんご苦労をおかけしております。もしこれからでも、子どものお世話をしていただけ



子育て教室開講式

方がおられましたらぜひお願い申しあげます。子どもたちを預けて、お母さんたちに安心して勉強していただく、明日の国見町を担う子どもたちの健やかな成長を願って、町こそ、子育て支援体制をつくってゆきたいと思っております。

成人学級

研修旅行

内池育男

栗駒山系小安峡谷の探勝を主目的として計画された成人学級研修旅行は、六月二十四日、二十五日の二日におわたって実施された。参加人員は男性八名女性十一名の合計十九名。乗物は農協バス。梅雨の時期、曇り空ながら雨の心配もなく出発出来た。

最初の見学地は平泉の中尊寺及び毛越寺。藤原三代の栄華の夢に浸ってから、厳美溪にて昼食をとり、午後は栗駒山中の須川温泉で、その源泉の景観にひたり、また、コシアブラの葉摘み等も楽しみ、のびのびと栗駒の大自然を満喫し、目的の小安温泉松葉館に午後三時二十分到着。旅館に荷物を置いて、昨年来懸案

の小安峡谷を探勝。まさに絶景、目にしみるような鮮やかな緑の中に、奇岩奇石が配され、その各所から温泉の蒸気が噴出しており、更にはこの峡谷に掛かる朱色の橋が、また一段と景観を引き立たせている。一風呂浴びて夜の懇親会が大いに盛り上がったことは言うまでもない。

二日目の朝は一面の青空。「良い天気になって、今日は暑くなりそうだな」と語りながら出発し、途中泥湯温泉に寄りみんで目を洗う。二日目のメインは、日本三大霊場の一つと言われる川原毛地獄。各所に硫黄の噴気が上り、草木がなぐさつとした岩塊の山容はまさに地獄。その頂まで息をはあはあ弾ませな



咲き誇る毛越寺のあやめの前に



作品づくりに励む学級生の皆さん

阿津賀志学級では、毎年全
体学習のほかに趣味のグルー

楽しい和紙工芸

がら登った。「やっぱり頑張
って登って来てよがったない」
と、気持ち良い稜線の風に生
き返った思い。また、その麓
の谷間にある大湯滝は、文字
通り湯の滝で、滝壺は天然の
露天風呂。
昼食は秋田県雄勝町「鮎の
家」で、のんびり鮎料理定食
に舌鼓を打ち、午後は鬼首地
熱発電所を見学、鳴子は鬼首地
最後に古川市のササニシキ資
料館を見学して、午後六時半
頃公民館に帰着。本日に天候
に恵まれ、和気あいあいの楽
しい研修旅行であった。

から楽しみにしております。
好きな千代紙を選定して、今

ボックス、八月には菓子器を
制作する予定ですが、学級生
の皆さんは、それぞれ自分の
好きな千代紙を選定して、今

初めは見本のように仕上げ
ることができると不安のよう
でしたが、実際に始めてみる
と、それほど熱心になれた手
つきで、仕事がどんどんはか
どりで、相互学習も見事に行わ
れ、全員時間内に終わること
ができました。

そして二日目には、小物入
れにつや出しのニス塗り、
ひととき美しく仕上がった自
分の作品を手にした時の喜び
は、何にもたえようのない
ものでした。

今後七月にはティッシュ
ボックス、八月には菓子器を
制作する予定ですが、学級生
の皆さんは、それぞれ自分の
好きな千代紙を選定して、今

プ学習を行っています。今
年度からそのひとつに和紙工
芸を取り入れました。
去る六月二十一日、二十三
日の二日間に延べ六十四名が
出席し、松浦美紀子様、松浦
和子様のご指導のもとに、小物
入れの制作に取り組みました。
全員が初めての経験でした。
ので大へん興味を持ち、型の
組み立て方や、千代紙を寸法
通りに切り、まわりに貼る等
ていねいに指導をいただきました
ました。

町民教室（趣味の講座）のご案内

水 墨 画 教 室	・と き	8月21日～9月18日（5回）	謡 曲 教 室	・と き	8月20日～9月17日（5回）
	・時 間	午後7時30分～9時30分		・時 間	午後7時30分～9時30分
	・と ころ	国見町公民館		・と ころ	国見町公民館
	・内 容	初歩的技法と用具、材料、練習方法、 作品鑑賞		・内 容	観世流小謡
	・講 師	東北美術協会会長 中井恒峰先生		・講 師	石塚キミヨ先生
	・対 象	町内在住者で初心者の方（定員30名）		・対 象	町内在住者で初心者、同好者（定員30名）
・申し込み	8月10日（火）まで、公民館へ	・申し込み	8月10日（火）まで、公民館へ		

行事のお知らせ

月	日	曜	行 事	月	日	曜	行 事
7	16	金	成人学級、阿津賀志学級（インディアカ）	8	1	日	町長杯野球大会
	19	月	成人学級（日本語を考える）		3	火	阿津賀志学級（書道） 少年仲間づくり教室キャンプ研修（～5日）
	23	金	子育て教室（絵本を見る）		4	水	阿津賀志学級（和紙工芸）
	28	水	ジュニア仲間づくり教室キャンプ研修（～29日）		6	金	阿津賀志学級（和紙工芸）
	29	木	成人学級、阿津賀志学級（七宝焼）		8	日	子育て教室（お父さん出演です）
	31	土	女性教室、成人学級、阿津賀志学級合同学習会				
備 考							

わ
だ
い



卓球女子個人戦

斎藤友喜さんが優勝

伊達管内の中体連総合体育大会が、六月十、十一日の両日、伊達管内の各町を会場に開催されました。

国見町は卓球の会場となり町民体育館では、男女の団体



熱戦が展開された郡中体連卓球大会

戦、ダブルス、個人戦の各種目に熱戦が繰り広げられました。

女子の個人戦決勝は、県北中学校生徒同士の対戦となり、ともにストレートで勝ちあがった斎藤友喜さん（三年生）と、三木郁絵さん（三年生）が、試合を行った結果、斎藤友喜さん（山崎字耕谷一三十二）が、セットカウント二〇で勝ち、優勝しました。

十二チームが熱戦を展開

六月十七日、森山ゲートボールコートにおいて、藤田郵便局主催によるゲートボール大会が開催されました。スポーツに楽しみ、ゲート



無心で第1ゲートをねらう

ボールの普及と向上を目指すとともに、健康の保持、推進と地域社会の友和と相互の親睦を図り開催されているもので、今回が六回目の大会となりました。

ゲートボール大会には、各地区毎に六十歳以上の競技者七名以内で編成した十三チームが参加しました。

当日は、強い日差しが照りつける熱い日にもかかわらず熱戦が展開されました。四つのブロックから勝ちあがったチームにより、決勝トーナメントが行われ、森山Aチームが優勝しました。

消防団長の就任祝う副団長の

六月二十二日、JA福島国見町会館において、佐藤忠美消防団長、林初男消防副団長の就任祝賀会が行われました。消防団の主権により行われた就任祝賀会には、町議会議長、町消防団幹部約六十名が出席しました。

発起人を代表して、須田寛一分団長があいさつを行いました。

続いて、来賓の富永武夫国見町長、仲野周一町議会議長、佐藤喜代寿消防協会伊達支部長が祝辞を述べました。

夏の消防制服で祝賀会に臨んだ佐藤団長、林副団長は、婦人防火クラブ会長から贈られた花束を受け取り、緊張した面持ちながらも、「責任を自覚し、みなさんの期待にこ



発起人代表のあいさつを行う須田分団長



和やかに行われた交歓会

たえられるよう頑張ります」と、それぞれ謝辞を述べました。

この後、菊地太三国見町農業協同組合長の乾杯の音頭で祝宴が行われ、出席者は二人の就任を祝いました。

大枝季節保育所で お年寄りを招き交歓会

七月三日、大枝季節保育所で、お年寄りを招き、園児との交歓会が催されました。

約五十名のお年寄りは、次次と行われるかわいらしい園児のリズムに見入り、楽しいひとときを過ごしました。

おかあさんの手づくりの蒸しパンももてなされ、現在の季節保育所で行われる最後の交歓会を終えました。

編集日記

○梅雨明けが待ち遠しい季節になりました。

毎年この時期になると、各地で大雨による災害が発生します。

備えあれば憂いなし、常に災害に対する備えには、万全を期したいと思います。